

第9回 INAS 世界陸上競技選手権大会の金メダリスト、 四街道市長を表敬訪問

6月11日～15日にチェコのプラハで開催された、知的障害者の陸上世界選手権である「INAS 世界陸上競技選手権大会」で市内在住の中島 朗（なかじま あきら）選手が4×100mリレーで日本新記録をマークし、金メダルを獲得。その報告のため、中島選手が7月3日に市長を表敬訪問します。

1 大会の概要

INAS 世界陸上競技選手権大会は、知的障害のあるアスリートが出場をめざす世界最高峰の陸上競技会です。パラリンピックでは知的障害の部で種目がない短距離種目も、この大会では正式種目となっているため、短距離選手はこの国際大会を目指して練習をしています。

2 中島選手のプロフィール

平成2年4月生まれで平成14年3月から四街道市に居住。千葉県立特別支援学校流山高等学園在学中に陸上を始めました。

100mでは知的男子の少年の部、青年の部に於いて千葉県記録を保持しています。これまで出場した全国障害者スポーツ大会では千葉県代表として4×100mリレーにも出場し、メダル獲得に貢献するなどの活躍をしています。

現在は東京の障害者陸上クラブに所属し、仕事をしながらトレーニングに励んでいます。

3 日時

平成25年7月3日(水) 午前10時～

場所 四街道市役所新館3階 公室

お問い合わせ先

四街道市 福祉サービス部 障害者支援課

☎ 043-421-6122